

新潟市障がい者地域自立支援協議会 運営事務局会議
議事内容報告（平成 29 年 3 月）

開催日	議事概要（検討・要望事項）	検討内容等
第 4 回 H28.12.27	区自立支援協議会報告会（12 月 19 日開催）からの要望・報告内容の確認	
	①バリアフリー施設の利用等について（北区） ・障がい当事者団体が会議室を利用したくてもバリアフリー仕様の会議室等は申し込みも競争で既にいっぱい使用できないことが多い。福祉業務での優先利用制度の導入の検討ができないか。	①障がい者への施設優先利用制度導入の是非について議論。 ➤ 障害福祉サービス事業所の会議室を地域当事者に貸しているケースの紹介。まずは北区内で障がい者に施設を貸出してくれる協力施設について情報収集を依頼
	②待機者の解消について（北区） ・入所待機者の現状確認作業の見直し ・待機中に必要なサービスと、待機が解消されるサービスの調査検討	②入所待機者数の現状を確認。入所順番が回ってきても断るケースが後を絶たず課題となっていることなどを議論。 待機者の全体数を議論するより、入所緊急度が高い人についての議論が必要。入所調査票や入所の必要性についてケースワークの方法見直しなどの意見。 ➤ 引き続き運営事務局会議にて検討
	③地域活動支援センターのみの利用で、真に相談支援が必要なケースに対する計画相談支援給付について（西区）	③地域活動支援センターにおける相談体制について議論。制度上、地域活動支援センターのみの利用者は計画相談支援対象外となるため個別給付は困難。地域活動支援センターにも機能強化事業として「相談」があり、地域活動支援センターの相談力向上に向けた仕組みを考えてはどうか等の意見。また区によっては保健師や区が利用者情報を共有し、地域活動支援センターへのフォローアップ体制を組む動きも。まずは、真に相談が必要な方がどのくらいいるのか実態把握が必要。 ➤ 引き続き運営事務局会議にて検討（西区実施のアンケート結果待ち）
	④在学中のグループホームの体験利用について（西区）	④利用可

第5回 H29.1.10	(1) 移動支援の要件見直しについて	(別紙1)
	(2) 地域で暮らす障がい者を支える体制づくり事業(以下「コールセンター事業」)の見直しについて	<p>地域生活支援拠点等で整備する「緊急支援」の機能の一部を果たすコールセンター事業の見直し進捗状況を報告。(現コールセンター事業受託者を招き協議)</p> <p>➤ 進捗状況をふまえ、今後は地域生活支援拠点等の整備の協議と絡め検討。検討内容別(課題別)に作業チームで協議してはどうか。</p> <p>(別紙2)</p>
第6回 H29.3.17	(1) 区自立支援協議会報告会(3月10日開催)からの要望・報告内容の確認	
	<p>① 障がい児入所施設に入所中の強度行動障がい児の18歳以降の生活の場について(東区)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 行動障がいの強い方が過ごせる場所の確保や人員に関する対策の検討 ・ 強度行動障がいのグループホーム増加につながる施策の検討 	<p>強度行動障がい者への支援の在り方を議論。ソフト・ハードの両面整備が必要、ソフト面については支援者研修への助成等を行っているがハード整備における課題について一歩進んだ協議が必要との結論。</p> <p>➤ 引き続き運営事務局会議にて検討</p>
	<p>② 障がい福祉サービスから介護保険へのスムーズな移行について(中央区)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 全市統一的な移行マニュアルの整備を検討 	<p>西区、秋葉区の取り組みを確認。西区マニュアルを参考にできないか協議。介護保険の説明開始時期について60歳頃から始めるべきとの意見。</p> <p>➤ 引き続き運営事務局会議にて検討(西区マニュアルをケースワーカー会議に諮り、内容精査)</p>
	(2) 移動支援の要件見直しについて	(別紙1)

【平成 28 年度運営事務局会議名簿（H28 年度 4 回～6 回）】

	関係機関名	氏名	備考
1	社会福祉法人 新潟もぐら会 ポプラの家	山賀 亮一	平成 26・27 年度 会長 (4 回のみ出席)
2	社会福祉法人 新潟みずほ福祉会 工房はたや	田中 順	平成 26・27 年度 副会長 (4 回のみ出席)
3	社会福祉法人 いぶきサポート協会 きぼう福祉園	広岡 優次	平成 28 年度会長
4	社会福祉法人 新潟みずほ福祉会 第 2 みずほ園	海老 郁夫	平成 28 年度 副会長
5	新潟市障がい者基幹相談支援センター東	渡邊 賢一	
6	新潟市障がい者基幹相談支援センター秋葉	本間 康子	
7	新潟市障がい者基幹相談支援センター西	竹田 一光	
8	中央区役所健康福祉課障がい福祉係 係長	瀬戸 則文	
9	秋葉区役所健康福祉課障がい福祉係 主査	金子 真也	
10	西蒲区役所健康福祉課障がい福祉係 係長	織田島 麻美子	

事務局

	所属	氏名	備考
1	障がい福祉課介護給付係 係長	山田 博樹	
2	障がい福祉課介護給付係 主査	星野 貴宏	
3	障がい福祉課介護給付係 主査	金子 容子	

オブザーバー（第 5 回出席）

	所属	氏名	備考
1	社会福祉法人 新潟太陽福祉会	小林 繁樹	地域で暮らす障がい者を支える体制 づくり事業 (らいとはうす)
2	社会福祉法人 新潟太陽福祉会	細井 聡仁	
3	社会福祉法人 更生慈仁会	南波 龍太	地域で暮らす障がい者を支える体制 づくり事業 (からびな)
4	社会福祉法人 更生慈仁会	平野 智也	

移動支援の見直しについて（案）

1. 見直しの経緯と内容

- ・ H26 年 8 月、中央区自立支援協議会から下記課題提起。

（課題）

①全身性障がい者（児）の要件緩和

現行の要件は「4 肢障がい」としているが、（他の障がいの要件に比べ基準が厳しいことから）対象要件の緩和を要望

②対象となる外出についての整理

支給決定の根拠が不明確であるため、明確にすることを要望

③難病患者等の対象者の追加

個別給付サービスでは対象となっている難病患者等を対象者に追加することを要望

④上限時間の導入

支給決定の上限時間の設定を要望

- ・ H26 年 12 月、他区の自立支援協議会においても中央区の課題を同様に捉えていることを確認。
- ・ H28 年 10 月、運営事務局会議での検討を再開（他都市の状況確認）
- ・ H29 年 1 月、運営事務局会議で検討（見直し（案）の作成）
- ・ H29 年 3 月、運営事務局会議で検討（各区自立支援協議会からの意見を集約）

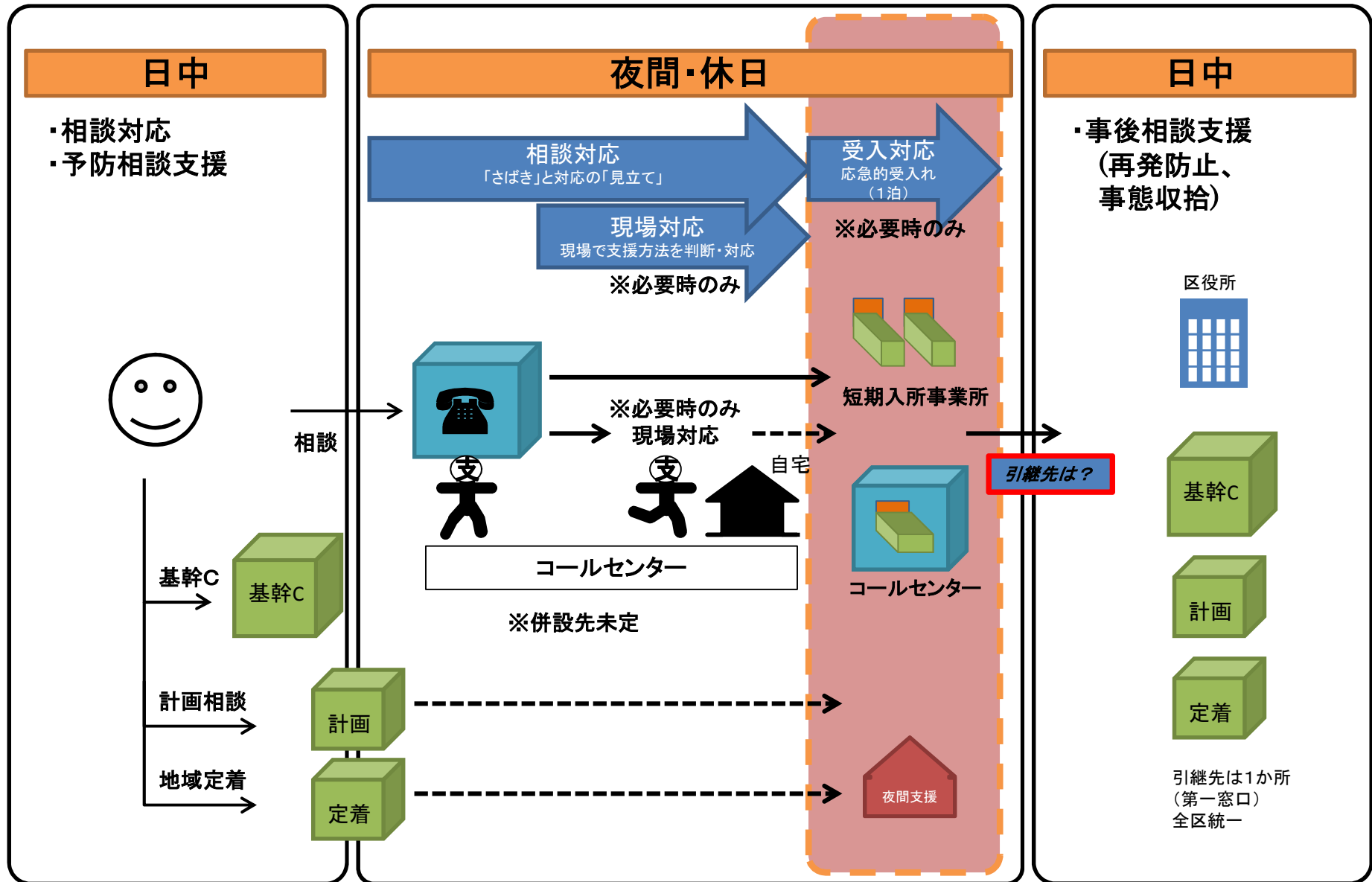
2. 協議会で検討した見直し内容（案）

①全身性障がい者（児）の要件一部拡大
対象者要件の一部拡大

②知的障がい者（児）及び精神障がい者（児）の要件追加
支給決定の基準とする要件の追加

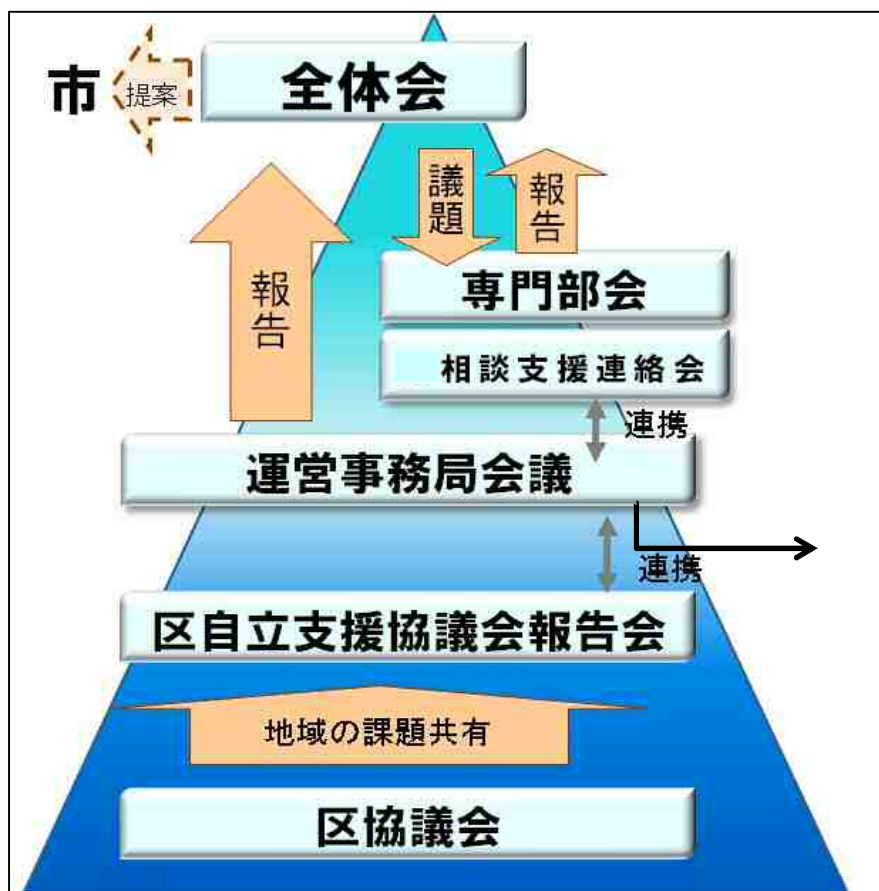
③難病患者等の対象者の追加
障害者総合支援法の対象となる疾病に罹患している難病患者等の一部を対象者に追加

④支給時間の設定
支給決定における上限時間の設定



地域生活支援拠点等の整備 検討状況(H28年度)

【今後の検討について】 運営事務局会議内に2つの検討チームをつくり、 分担して検討



協議会体制	内容
全体会	全体
運営事務局会議	方針および進捗管理
コール事業等 作業チーム	【検討事項】 コールセンター事業の見直し(夜間・休日における相談、現場対応、受入対応方法について) 【構成員】 24時間コール事業者、短期入所・相談事業者等 【事務局】 障がい福祉課
8区横断 作業チーム	【検討事項】 (日中における)相談対応・予防相談の流れ 緊急支援後の事後相談支援 (再発防止、事態収拾)について 【構成員】 8区協議会委員 【事務局】 区障がい福祉係
相談支援連絡会	【検討事項】 日中の緊急事態が発生した場合のフロー検討など。8区横断作業チームの検討と連動した協議。 【構成員】 基幹相談支援センター、計画相談事業者 等(未定) 【事務局】 基幹相談支援センター